

思い出とともに 新たな道へ

3月1日 寿都高校卒業式



Kouhou

寿都

-SUTTSU-

4

2026 April
No. 777

～みんなで作るう寿の都～

「寿都町の新しい未来に 向けたまちづくり」を目指して

令和8年度 町政執行方針

地方を取り巻く環境は、人口減少、少子高齢化が進み、社会構造が変化する中、生産年齢人口の減少による経済規模の縮小や労働力不足など様々な社会的、経済的な課題が深刻化し、依然として厳しい状況に置かれております。

世界情勢への不安感の長期化や長引く円安の影響などにより物価高が続き、各産業の収益改善が見込まれない中で、企業の慎重な動きなどを背景に、景気回復のテンポは緩やかにとどまるなど、国内の社会情勢の動向は極めて不透明な状況にあり、国・北海道とともに、総力を挙げ対応しなければなりません。

引き続き、本町の地域資源を活用した風力発電事業及びふるさと応援寄附金事業をはじめ、まちづく

りに必要な財源の確保に努め、地域経済の活性化、創意工夫による地場産業の発展、保健、医療、福祉、教育及び住環境の充実などを図るため、町民、議会、行政が連携して、町民一人ひとりが安心して健やかに暮らすことができるまちづくりを目指し、「みんなで作るう寿の都」をスローガンに町民皆さまとともに全力で取り組んでまいります。



産業振興

～漁業～

海水温上昇による環境変化の影響により好不漁の変動が激しいことなど、漁業を取り巻く環境は依然として厳しい状況にあります。

漁業生産の安定に向けた取り組みとして、再生可能エネルギーを活用した海藻類の養殖実証事業を通じて事業化を目指すとともに、水産物の消費増進や交流促進など海業の展開により、浜の再生と振興に取り組んでまいります。

第3種寿都漁港については、水産業の活性化を支える拠点として、南ふ頭と衛生管理機能の充実に努めてまいります。



～水産加工業～

ふるさと応援寄附金事業において、引き続き寄附者の心に響く洗練された商品を提供できるよう事業者と連携を強化してまいります。



～農業・林業～

高収益作物の栽培と耕作放棄地などの有効活用による新たな農業の展開を見据え、雇用創出と農村地域の活性化につなげてまいります。

計画的な森林整備に努め、有害鳥獣対策では、人材育成に重点を置き、駆除体制の安定・強化を図り、農家の生産安定と住民の安全・安心を確保してまいります。



～観光～

海と風、歴史文化など地域固有の資源を活用した事業展開やイベントなどを通じ、知名度の向上と地域の元気創出に取り組んでまいります。

本町の食の魅力発信や物産品の販売など、ブランド力向上を図る取り組みの強化を加速させるとともに、「寿都温泉ゆべつのゆ」では、町民の健康増進と魅力ある温泉施設として利用の増加と適正な管理運営に努めてまいります。



～商業～

商店が持続可能な体制をしっかりと整えられるよう商工会と連携し、個性ある店舗展開や消費者とのコミュニケーション向上によるサービスの深化や「消費者還元プレミアム商品券発行事業」などの支援を通じ、町内での消費喚起と、商業環境の再編を促してまいります。



～風力発電～

地域振興対策を推進するため、公営企業会計による健全経営と売電益の安定確保に向けた適正な維持管理に努めてまいります。

洋上風力発電の導入推進については、促進区域の指定に向けて、引き続き関係町村などと緊密な連携を図ってまいります。



～労働者対策～

南しりべし季節労働者通年雇用促進協議会との連携により、労働者の通年雇用の安定に努めるとともに、町内企業に「UIターン」で就職された方を対象に、「ふるさと就職促進奨励事業」による支援を引き続き行ってまいります。

健康づくり・福祉・医療分野

～保健・福祉・医療の充実～

誰もが住み慣れた地域で、いつまでも安心して生活が送れるよう、健康で長生き・認知症になりにくいまちづくりを目指し、町民の健康づくりを推進してまいります。

全世代を対象とする健康増進計画策定に向けた実態調査を通じ、町民の食生活や運動習慣などを把握し、生活習慣病予防対策に取り組んでまいります。

高齢期においては、介護予防の推進を重点とし、保健・医療・福祉の連携を一層強化していくとともに、「第10期介護保険事業計画」の策定に取り組んでまいります。

障がいのある方の地域生活を支援するため、「第8期障害福祉計画」の策定に取り組むとともに、社会福祉法人札幌育成園寿都浄恩学園の老朽化に伴う、大規模改修に対して支援を行ってまいります。

町民が抱える複雑化・多様化した支援ニーズに対応するため、社会福祉協議会と連携して各種事業に取り組むほか、成年後見制度における法人後見を本格実施してまいります。

子育て世代においては、子どもの健やかな成長のために適切な環境が確保されるよう、出産・子育て

応援給付金事業を継続するとともに、育児と就労などの両立のため、病児保育事業や放課後児童健全育成事業などを実施してまいります。

診療所については、指定管理者である北海道家庭医療学センターとの緊密な連携を図り、「皆さまに愛される診療所」を目指し、住民に満足いただける医療の提供や住民が安心して暮らせる医療環境の構築と経営の健全化を図ってまいります。

予防医療に関する活動も積極的に展開するほか、保健・福祉と連携して地域包括ケアを引き続き推進してまいります。



～医療保険～

国保直営診療施設である診療所との連携により、予防を重視した保健事業を継続的に実施し、医療費の適正化を推進するとともに、引き続き北海道と連携を密にして、国保会計の健全な財政運営に努めてまいります。

後期高齢者医療制度においても、被保険者の方々が安心して医療を受けられるよう、広域連合と連携し制度の安定運営に努めてまいります。

生活環境分野

～快適な生活環境と住民サービス～

町民の良好な生活環境を保つため、じん芥処理やし尿処理事業の適切な運営と、簡易水道・公共下水道事業については、自動検針や漏水の早期発見と有収率向上を図るため、水道スマートメーターを整備するとともに、施設の適切な維持管理と公営企業会計の健全経営に努めてまいります。

町道、河川、橋梁及び公営住宅など、計画的な維持管理を行うとともに、快適な居住環境を維持するため、住宅リフォーム及び住宅取得などの奨励事業を引き続き実施してまいります。

空き家対策では、町民の安全安心、生活環境の向

上を図るため、建物の除却事業を促進してまいります。

物価高騰の影響に対しては、昨年度に引き続き、水道基本料の減免や地域応援券の発行などにより、住民生活の支援を行ってまいります。



まちづくり分野

～まちづくり振興～

人口減少や少子高齢化などの地域が直面する構造的な課題に対し、様々なまちの資源と地域の特性を生かして持続可能で活力ある地域社会を構築することを目的に策定した「CO²フリーの循環型地域社会づくりに向けたエネルギービジョン」とその実践に向け計画した「まちづくり戦略」に基づき、地域に賦存する再生可能エネルギーを地域で有効活用する施策として、公共施設へ再エネを導入する仕組みの構築や再エネを新たな産業の創出につなげる取り組みなど、企業や関係団体と連携しながら展開してまいります。

特定放射性廃棄物の最終処分事業については、国の責任で調査地区を選定するプロセスとすることで全国的な議論に進むよう、また国が前面に立って解決に向けた方策を見いだすように日本で初めて文献調査が行われた自治体として国に働き掛けてまいります。

住民の皆さまに対しては、まちの現状とこれからの見通しについてご説明し意見交換する機会を設けて、持続可能な寿都町の将来像を見出し、まいりたいと考えております。

防災対策については、気象変動に伴い近年多発している自然災害をはじめ地震、津波など様々な災害を想定した防災訓練の実施と検証に取り組み、町民の防災に対する意識の向上と防災備蓄品の計画的更新、避難所機能の充実、強化を図り、住民生活の安全・安心に努めてまいります。



行財政分野

～行財政改革～

今後の財政状況は、非常に厳しい運営が予想される中、地域の特性を活かしながら、個性豊かで活力あるまちづくりと地域社会を実現するため、人材や財源などの経営資源の有効活用と積極的な取り組みが求められております。

引き続き、限られた行財政資源を最大限活用し、きめ細やかな行政サービスの提供や地域の課題に効率的に対応できるよう、さらなる職員の意識改革と研修の充実などによる実務能力の向上や潜在能力の

発揮とともに、政策立案能力の習得、前例にとらわれない柔軟な発想で時代に即した各種事業の抜本的な見直し、再構築を推進してまいります。

～町税～

現年度課税分の収納向上を基本に徴収体制を強化し、未収入額の減少を図ってまいります。

滞納者に対しては、負担の公平性を確保するため、財産調査などを行い、北海道及び弁護士と連携して滞納処分を実施してまいります。

「挑戦しない町に未来はない」

との気概を持って、議会と行政が共に手を携え、町民の皆さまに住みやすさを実感していただけるようなまちづくりに向け尽力してまいります。

教育行政執行方針

加速度的に変化する社会情勢と厳しい財政状況の中、教育行政の執行に特段のご配慮をいただいておりますことに、心より感謝申し上げます。

情報化社会の進化により、人々の価値観が複雑多様になる中で、教育は普遍的な営みであり、その役割は大きいものとなっております。

日々変化する社会の中で、子どもたちをはじめ、町民誰もが生きがいを見出すことができる文化活動・スポーツ活動を推進するため、第2次寿都町教育振興基本計画に基づき、学校教育並びに社会教育の推進に努めてまいります。



教育分野

～確かな学力の育成～

教育をめぐる環境変化の中で、子どもたち一人ひとりがこれからの社会を生きるために、「生きる力」を育む基礎学力の定着や柔軟な発想、更には知識の理解の質を高め、資質・能力を育むことが求められます。

義務教育9年間、高等学校3年間、計12年間の連続性、系統性ある教育活動の推進に向け、寿都町教育関係機関連絡協議会による授業交流・乗り入れ授業、キャリア発表会の実施や、研究授業の実施などにより、各学校間の連携を強化してまいります。

英語教育については、イングリッシュキャンプなどの事業を通じて、子どもたちが英語に触れる機会を充実させ、英語教育の強化を進めてまいります。

学校教育を支える基盤であるICT機器の活用については、児童生徒用タブレットのオペレーティングシステム（OS）の変更に伴い、サポート体制の更新・充実を図ってまいります。

寿都高校については、地域の最終教育として存続させるため支援を継続し、高校と公設民営塾の連携の強化を図りながら、学力の向上を推進してまいります。



～豊かな心の育成～

情報化社会の中では、個人個人のコミュニケーション能力の低下が課題となっており、人間関係を構築することが学校生活で重要であると捉え、他者との対話を通じて相手の考えを理解し、自らの意見を伝えることができるコミュニケーション能力を育成してまいります。

道徳教育ではルールやマナーなどの遵守意識を身に付けるとともに、寿都町にある地域資源を活かした様々な体験活動を通じ、ふるさとへの誇りと愛着心を育てる「ふるさと教育」を推進し、心豊かな人間性を育ててまいります。

～健やかな体の育成～

心身ともに健やかに生活するためには、子どもの頃からの基礎体力づくりが重要です。学校生活の中で継続的な運動などを実施し、運動習慣の確立に向けて取り組んでまいります。

部活動については、各競技団体と協議を行い、地域展開を図ってまいります。

学校給食については、給食費会計の公会計化を実施し、業務負担軽減を図るほか、国が実施する学校給食費の抜本的な負担軽減事業、いわゆる小学生の給食費無償化事業の活用、並びに寿都町としても独自に支援を行いながら、小学生の給食費無償化を実施いたします。

～信頼される学校づくり～

地域の宝である子どもを育むため、「地域の絆を紡ぐ教育」を目指す姿として、コミュニティスクールの活動を通して、「学校を拠点とした地域づくり」を目標に、学校発信の地域づくり活動を活発化し、地域と学校の双方向による「地学協働」の取り組みを進めてまいります。

教職員の資質向上について、学校教育の充実を図るうえで、子どもたちの教育に直接携わる教職員の指導力が大きく影響します。教職員が専門性を高めて教育活動ができるように、研究授業や研修会への積極的な参加を促し、資質・能力の向上に努めてまいります。

子どもたちの生命を守ることを最優先とし、近年の猛暑による熱中症に対応した学校危機管理マニュアルの遵守や、災害時などで子どもたち自ら適切な行動が出来るよう、防災意識の向上を図ってまいります。

～家庭教育支援～

家庭教育は教育の原点であり、家族のふれあいから温かな愛情を受けて、健やかに心身を育むことが求められています。そのため、「あいさつ」や「早寝・早起き・朝ごはん」などといった基本的な生活習慣や生活能力、情報リテラシーを身に付けられるよう、保育園などの関係機関との連携を取りながら、家庭教育への支援をしてまいります。

～活力ある地域コミュニティの形成～

活力ある地域をつくるためには、町民の主体的な学びが重要であるため、各種社会教育団体の活動活性化を推進してまいります。

学校の教育活動を積極的に支援する地域学校協働本部ボランティアの支援を受けながら、すつつ子ども教室やイングリッシュキャンプなどを通じ、子どもの社会性・主体性を育み、次代を担うリーダーの育成を推進してまいります。



～運動・健康づくりの推進～

健康で充実した生活を送るためには、日常的な運動習慣の定着が必要であり、引き続き各種運動教室を開催し、健康に関する意識を根付かせ、スポーツ振興と健康増進を図ってまいります。



～文化の伝承・振興～

芸術や文化活動は、生活に潤いと安らぎを与え、心の豊かさを育みます。寿都町文化団体連絡協議会と連携を密にし、協力を得ながら教室を開催するなど、団体の活動活性化を促進してまいります。

国の史跡指定である「旧歌棄佐藤家漁場」については、町民が身近に感じる必要があります。期間限定の一般公開の実施や、小中学校の総合的な探究の時間での見学などを実施し、将来の整備に向けた取り組みを展開してまいります。



～生涯学習活動支援と環境整備～

生涯学習の活動の場である総合文化センターでは、町民ニーズに対応した講座の開設による学習の機会を提供してまいります。

大規模改修を継続して実施し、施設の維持管理に努めてまいります。

令和8年度寿都町予算

一般会計歳入歳出56億2,300万円

令和8年度一般会計の予算規模は56億2,300万円で、前年比2.9%の増加となっています。

また、一般会計と特別会計を合わせた総額は、67億3,820万円で前年比2.3%の増加となっています。

(単位：千円・%)

会計区分	令和8年度	令和7年度	差引	伸率
一般会計	5,623,000	5,466,000	157,000	2.9
特別会計				
国民健康保険事業特別会計	604,500	628,000	△ 23,500	△ 3.7
後期高齢者医療特別会計	68,500	60,600	7,900	13.0
介護保険事業特別会計	442,200	434,400	7,800	1.8
計	6,738,200	6,589,000	149,200	2.3

会計区分	令和8年度	令和7年度	差引	伸率
公営企業会計				
簡易水道事業会計	255,732	187,314	68,418	36.5
うち収益的支出 (減価償却費を含む)	109,521	106,996	2,525	2.4
うち資本的支出	146,211	80,318	65,893	82.0
公共下水道事業会計	327,041	276,171	50,870	18.4
うち収益的支出 (減価償却費を含む)	188,215	180,733	7,482	4.1
うち資本的支出	138,826	95,438	43,388	45.5
風力発電事業会計	755,937	914,536	△ 158,599	△ 17.3
うち収益的支出 (減価償却費を含む)	464,695	489,252	△ 24,557	△ 5.0
うち資本的支出	291,242	425,284	△ 134,042	△ 31.5

歳出 性質別内訳 (単位：千円・%)

区分	予算額	比率
経常的経費	42億2,632万円	75.2%
投資的経費	6億8,098万円	12.1%
その他経費	7億1,570万円	12.7%

区分	予算額	比率
人件費	730,145	13.0
物件費	1,321,638	23.5
維持補修費	217,605	3.9
扶助費	210,951	3.8
補助費等	868,074	15.4
公債費	877,903	15.6
普通建設費	680,983	12.1
積立金等	311,612	5.5
繰出金	404,089	7.2
計	5,623,000	100.0

令和8年度の主な事業

主な事業は、役場庁舎で使用する受信機を更新する「Jアラート新型受信機整備事業」、裁判所中学校通り線の法面を改修する「裁判所中学校通り線法面改修事業」、寿都町民プールの外壁などの劣化に伴う「町民プール改修事業」などを予定しています。



歳入の主な内容(一般会計)

(単位：千円・%)

区分	令和8年度		令和7年度		差引	伸率
	予算額	比率	予算額	比率		
自主財源						
町税	246,294	4.4	246,062	4.5	232	0.1
使用料・手数料	61,339	1.1	62,308	1.1	△ 969	△ 1.6
繰入金	1,053,556	18.7	966,907	17.7	86,649	9.0
諸収入	250,434	4.5	259,381	4.7	△ 8,947	△ 3.4
寄附金	1,000,006	17.8	1,000,006	18.3	0	0.0
その他	52,083	0.9	46,327	0.9	5,756	12.4
小計	2,663,712	47.4	2,580,991	47.2	82,721	3.2
依存財源						
地方交付税	1,854,000	33.0	1,854,000	33.9	0	0.0
国・道支出金	513,098	9.1	457,919	8.4	55,179	12.0
町債	491,500	8.7	472,300	8.6	19,200	4.1
その他	100,690	1.8	100,790	1.9	△ 100	△ 0.1
小計	2,959,288	52.6	2,885,009	52.8	74,279	2.6
合計	5,623,000	100.0	5,466,000	100.0	157,000	2.9

① 自主財源について

繰入金が前年比9.0%増加しているのは、ふるさと振興基金などの基金繰入金増加に伴い、約8,665万円増額したものです。

② 依存財源について

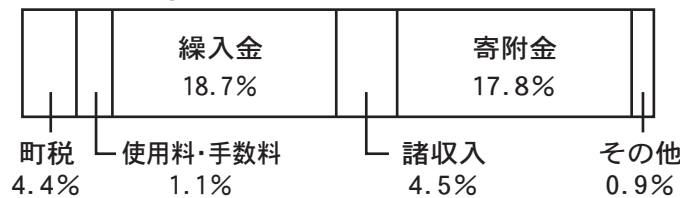
町債の増加要因は、主にJアラート新型受信機整備事業や町民プール改修事業に係る借入が見込まれるため、約1,920万円増加しています。

歳出の主な内容(一般会計)

(単位：千円・%)

区分	令和8年度		令和7年度		差引	伸率
	予算額	比率	予算額	比率		
議会費	38,151	0.7	41,392	0.8	△ 3,241	△ 7.8
総務費	2,268,950	40.4	2,237,370	40.9	31,580	1.4
民生費	742,667	13.2	666,423	12.2	76,244	11.4
衛生費	401,155	7.1	351,483	6.4	49,672	14.1
農林水産業費	84,112	1.5	94,644	1.7	△ 10,532	△ 11.1
商工費	109,846	2.0	107,094	2.0	2,752	2.6
土木費	340,187	6.0	445,260	8.1	△ 105,073	△ 23.6
消防費	178,329	3.2	228,964	4.2	△ 50,635	△ 22.1
教育費	579,047	10.3	514,597	9.4	64,450	12.5
公債費	877,903	15.5	776,115	14.2	101,788	13.1
労働費・その他	2,653	0.1	2,658	0.1	△ 5	△ 0.2
合計	5,623,000	100.0	5,466,000	100.0	157,000	2.9

① 自主財源 47.4%



② 依存財源 52.6%

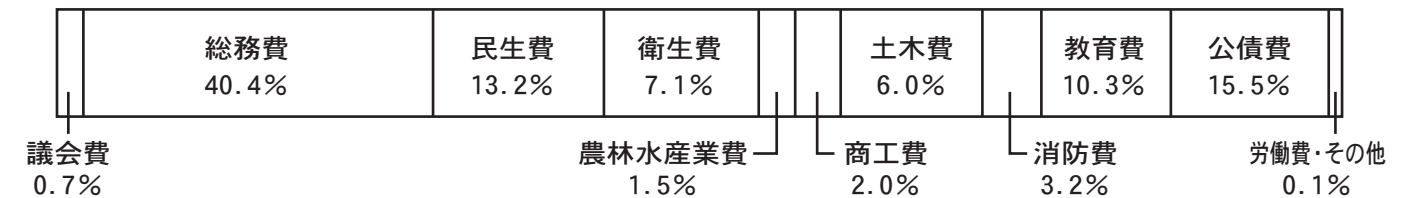


① 自主財源

町税：町民税、固定資産税及び軽自動車税など
使用料及び手数料：公営住宅使用料及び戸籍手数料など
繰入金：各種基金の取崩しなど

② 依存財源

地方交付税：国が徴収した所得税、酒税及び消費税などの一定割合の額を、地方自治体に一定の行政水準を維持するために交付される。
国・道支出金：国や北海道が交付する負担金や補助金など
町債：公共施設などを整備するために借り入れる資金



主な事業ごとの予算額及び財源内訳などをまとめた「令和8年度寿都町予算のあらまし」を役場庁舎ロビー及び総合文化センターに設置しています。また、希望される方にはお届けするほか、町公式ホームページにも掲載しています。

～町民の皆さまの生活を支援する～

物価高騰対応重点支援事業について

国の総合経済対策として、エネルギーや食料品の物価高騰の影響を受けた生活者や事業者の支援を目的とした「物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金」が国から各地方公共団体へ交付されています。

寿都町では国からの交付金を活用し、町民の皆さまへの様々な生活支援を行う「物価高騰対応重点支援事業」を実施しております。

実施中の事業及びこれから実施を予定している事業は以下のとおりです。

寿都町物価高騰対策事業（水道基本料金の無償化）

町内で水道契約をしている全世帯及び法人・団体を対象に、令和7年10月から、水道基本料（一般家庭は1,100円/月、法人・団体は4,400円/月<臨時用を除く>）の無償化を実施しており、引き続き令和9年3月までの1年間無償とする期間を継続します。

※超過料については減免の対象外です。

地域消費拡大推進事業（買い物ポイント5倍セール補助）

町内での買い物特典となる「風太くんカードポイント5倍セール」を行うための一部補助を行います。

物価高騰対策支援券発行事業

全町民に対し、令和8年5月から町内で利用可能となる商品券を1人につき15,000円分発行します。

[詳しくはこちら](#)

なお、令和7年11月に寿都商工会から発行された「プレミアム商品券」に対する補助や、令和7年4月から令和8年3月までの1年間、食料品の物価高騰に伴う給食費の保護者負担を抑える「学校給食費支援」に対して、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用しました。

町民の皆さまへ「物価高騰対策支援券」を発行します

町では、令和8年4月15日を基準日として、町民の皆さまに対し町内で利用可能な商品券を1人につき15,000円分発行します。

支援券は、4月下旬頃から皆さまのご自宅へ直接郵送にてお届けし、5月1日からお買い物にご利用いただけます。

使用期限は令和8年8月31日となっていますので、忘れずにご使用ください。

【物価高騰対策支援券の発行についての問合せ先】

産業振興課商工観光係 電話 0136-62-2602



診療所の入院について



所長 今江 章宏

寿都診療所では外来・救急・在宅に加えて、入院での診療も行っています。病院はその役割ごとに、急性期・回復期・慢性期など役割分担が明確に定められていますが、診療所の入院は限られた病床数の中でより柔軟に各々の地域で求められる役割を果たしていく必要があります。

今回は寿都診療所の入院についてご紹介します。

診療所の入院の現状

寿都診療所は入院ベッド19床の有床診療所です。ちなみに19床以下は「診療所」、20床以上は「病院」と医療法で定められています。

診療所の入院では、高齢者の肺炎などよくある病気の治療、急性期病院での治療後のリハビリ、がんを含む緩和ケアやお看取りなど、地域で求められるニーズに幅広く対応しています。1か月あたり10台前後の救急車も24時間365日体制で受け入れており、ほとんどの入院は当日の緊急入院となっています。毎月20名以上の患者さんが新たに入院するので、1人の患者さんが数か月以上長期入院することは限られた病床数の中では難しく、平均入院期間は10～14日間となっています。

治療が終わっても中々すぐに自宅へ帰れない高齢の患者さんも最近増えており、町内の施設のみならず、町外の施設や長期療養病院とも連携しながら、退院調整を日々行っているのが現状です。

また、夜間は看護師1名と介護員1名の2名体制で、入院患者さんのケアと時間外受診の両方の対応を行っています。そのため、実際のキャパシティとしては、個々の患者さんの病状にもよりますが、平均10～12名が限界です。それを超えてくると緊急入院を受け入れられなくなったり、退院調整を無理に早めないといけなくなったりするため、本来必要なニーズに十分応えられなくなってしまいます。

日頃から患者さんやご家族、寿都寿海荘やケアマネジャーさんなど関係者の方々には、入院早期からの退院調整にご理解ご協力をいただいております。限られた病床の運営が成り立っています。この場を借りて深く感謝を申し上げます。

持続可能な病床運営のために

地域にとって入院病床は貴重な資源です。一方で、看護師をはじめとした専門職の確保は今後ますます厳しさを増していきます。これからも少しでも長く地域の入院病床を維持することで、いざという時に患者さんが安心して地元で医療を受けられるように、診療所の経営や関係各所・周辺町村との連携に尽力してまいりますので、引き続き皆さまのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

●新任挨拶●

生まれ育った寿都町で働くことを大変うれしく思います。皆様のお役に立てるよう精進してまいりますので、これからどうぞよろしくお願いいたします。



放射線技師
田中 ちさと
(2月から赴任)

●退任挨拶●

4月をもちまして診療所を退職いたします。11年間、寿都の皆さんのおかげで楽しく過ごすことができました。ありがとうございます。
I Love 寿都



放射線技師
檜木 義広

令和8年度医師体制表につきましては、くらしのお知らせガイド4月号をご覧ください。

寿都町 スポーツ表彰

町では、スポーツ振興を図ることを目的に、スポーツで優秀な成績を取った方やスポーツ振興に寄与した方を称え、表彰を行いました。

受賞された皆さまへ敬意を表しますとともに、各賞の功績をご紹介します。今後ますますのご活躍をご祈念いたします。

敬称略、学年は3月現在

スポーツ優秀賞

《個人》



石澤 奏奈
(寿都小5年)

第47回北海道小学生ソフトテニス選手権大会
兼第42回全日本小学生ソフトテニス選手権大会
予選会女子ダブルス 優勝 他



種田 望亜
(寿都小2年)

第96回道南選手権水泳競技大会
8歳以下男子50m自由形 準優勝



山田 優衣
(寿都小5年)

第47回北海道小学生ソフトテニス選手権大会
兼第42回全日本小学生ソフトテニス選手権大会
予選会女子ダブルス 優勝 他



千葉 遙斗
(寿都小5年)

第96回道南選手権水泳競技大会
11~12歳男子50m自由形 第5位



石澤 鈴來
(寿都中2年)

第7回ダンロップカップ争奪
北海道中学生1年生団体王座ソフトテニス大会
中学女子団体 優勝



山本 実和
(寿都中1年)

第96回道南選手権水泳競技大会
13~14歳女子100m平泳ぎ 第8位



蛭名 陽菜
(寿都中2年)

第7回ダンロップカップ争奪
北海道中学生1年生団体王座ソフトテニス大会
中学女子団体 優勝



千葉 蓮絆
(寿都中2年)

第96回道南選手権水泳競技大会
13~14歳男子100m平泳ぎ 第6位



菅原 綺乃
(寿都中2年)

第7回ダンロップカップ争奪
北海道中学生1年生団体王座ソフトテニス大会
中学女子団体 優勝



三木心乃香
(寿都中3年)

第96回道南選手権水泳競技大会
15~18歳女子50m自由形 第3位



徳田 海聖
(潮路小6年)

なの花薬局カップ
第44回北海道小学生バドミントン大会
6年生以下ダブルス 第3位

《団体》

寿都水泳少年団

第96回道南選手権水泳競技大会
混合4×50mフリーリレー 優勝

スポーツ奨励賞

《個人》

徳田 涼聖 (潮路小3年)
後志小学生バドミントン大会
4年生以下男子ダブルス 第3位

川地 優生 (潮路小5年)
第39回小樽地区バドミントン選手権
大会兼なの花薬局カップ第44回北海道
小学生バドミントン大会小樽地区予選会
5年生以下男子シングルス 準優勝

真壁 希空 (潮路小6年)
第39回小樽地区バドミントン選手権
大会兼なの花薬局カップ第44回北海道
小学生バドミントン大会小樽地区予選会
6年生以下女子シングルス 第3位

山本 湊功 (寿都小6年)
第39回小樽地区バドミントン選手権
大会兼なの花薬局カップ第44回北海道
小学生バドミントン大会小樽地区予選会
6年生以下男子シングルス 第3位

石井 芙実 (潮路小2年)
第31回小樽小中学校・高校水泳競技大会
小学1～2年女子25m自由形 準優勝 他

千葉 有紗 (寿都小2年)
第31回小樽小中学校・高校水泳競技大会
小学1～2年女子25m自由形 優勝 他

寺門 賢隼 (寿都小3年)
第31回小樽小中学校・高校水泳競技大会
小学3～4年男子25m自由形 準優勝



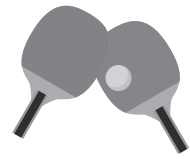
宮下 紗季 (寿都中2年)
小樽後志中学校新人ソフトテニス大会
女子個人 準優勝

一戸 奏斗 (寿都中2年)
後志卓球選手権大会 (カデットの部)
男子シングルス 第3位 他

岩戸 優成 (寿都中2年)
後志卓球選手権大会 (カデットの部)
男子ダブルス 第3位

岩城 朋孝 (寿都中3年)
後志卓球選手権大会
男子個人 優勝

岡田友里奈 (寿都高2年)
春季小樽支部高等学校卓球大会
女子ダブルス 準優勝 他



《団体》

寿都ソフトテニスクラブ
小樽後志中体連ソフトテニス大会
女子団体 優勝 他

寿都中学校男子卓球部
後志中学校卓球大会
男子団体 第3位

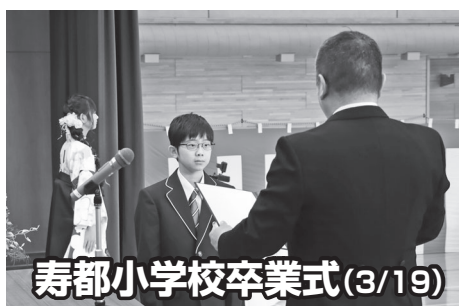
寿都高等学校女子卓球部
第78回北海道高等学校卓球選手権大会
小樽支部予選会 女子団体 優勝

潮路小学校でキャリア学習発表会を行いました!

潮路小学校では三学期に、キャリア学習の時間で6年生の児童が、産業振興課職員の山崎主事補や地域の方々から「寿都の良いところ」を教わり、授業のまとめとして「これからの寿都をどうしたらよいか」を提案しました。

児童の「ショッピングセンターがあったらいい」との提案に対し、発表会に参加した役場職員からは「既存のお店のことも考えないといけない」とコメントがあり、子どもたちは考えを深めていきました。

担任の先生から「寿都で働きたい人」と聞かれると、多くの児童が手を挙げていました。



各定期予防接種のお知らせ

■RSウイルス母子免疫定期予防接種について

令和8年4月以降、RSウイルス母子免疫ワクチンを接種された方に助成金を給付します。

●RSウイルス母子免疫ワクチンとは

妊娠期間中に接種をすることで胎盤から胎児に抗体が移行し、生まれる乳児が出生時からRSウイルスに対する予防効果を得られるというワクチンです。胎盤から胎児に抗体が移行するまで14日ほどかかります。(対象となる方には個別に案内文を送付します)

対象期間	ワクチン	助成方法	自己負担額	助成額上限
妊娠28週0日目から 36週6日目まで (接種日時点)	アブリスボ	償還払い	医療機関により異なる	30,000円

詳しくは寿都町のホームページをご覧ください。町民課健康づくり係まで問合せください。

■高齢者肺炎球菌ワクチン接種について

令和8年4月以降、初めて肺炎球菌ワクチンを接種される方は、使用する薬剤が変更となりました。それに伴い、料金の改定を行います。

令和8年3月までに1回目を接種された方は2回目も同じ薬剤(ニューモバックス)での接種となります。

●令和8年4月以降初めて接種される方…プレベナー(PCV20)

接種の対象者は65歳以上かつ1回も接種されたことがない方となります。

昨年度までのワクチン(ニューモバックス)は抗体が5年ほどで減少するため、5年後以降の2回目接種が助成対象でしたが、今年度からのワクチン(プレベナー)は1回の接種で継続的な予防効果が認められています。

●令和8年3月までに1回目を接種された方…ニューモバックス(PPSV23)

1回目のニューモバックスを接種されてから5年経過した方は今までと変わらず、2回目の接種が可能です。(対象となる方には個別に案内文を送付しています)

対象者	ワクチン	接種料金	助成額	自己負担額	
65歳以上の方 (接種日時点)	プレベナー	10,000円	5,000円	5,000円	
	ニューモバックス	7,000円	3,000円	課税世帯	4,000円
			5,000円	非課税世帯/生活保護	2,000円

■带状疱疹定期予防接種について

対象者	ワクチン	接種回数	接種料金	助成額	自己負担額
65歳以上(接種日時点)で 今までに接種したことがない方	生ワクチン	1回のみ	6,000円	3,000円	3,000円
	不活化ワクチン	2回接種	計40,000円	計20,000円	計20,000円

寿都診療所以外での接種を希望の方は、町民課健康づくり係までご相談ください

【問合せ先 町民課健康づくり係 電話 0136-62-2513】

とれたて「風太くん」ニュース

～Vol.99～

今月のニュースは「お知らせ」と「イベント情報」をお届けします。

お知らせ

寿都町で撮影が行われたドラマが地上波で放送されます

昨年、寿都町で撮影が行われた、原田マハさん原作の特集ドラマ「まぐだら屋のマリア」(全4話)が、NHKで4月18日(土)から4週にわたり、土曜日の午後10時から放送されます。

エキストラで参加いただいた皆さんの活躍を見るため、地上波での放送を待ちわびておられた方も多いのではないのでしょうか。放送を楽しみにお待ちください。また、放送に先駆けて4月14日に本町で開催されるスペシャルトークショーについては裏表紙をご覧ください。

御朱印めぐりラリーが始まります。

3年目を迎えた寿都町内の9か所の神社とお寺をめぐる「御朱印めぐりラリー」が4月10日から始まります。

御朱印をいただく際に、期間限定で設置されるスタンプを全部集めて応募すると、抽選で寿都の特産品などの景品をプレゼントします。オリジナル御朱印帳(2種類、各1,650円)はみなとま〜れ寿都で取り扱っています。

イベント情報

待望の春のイベントを開催!

【4月18日(土) 歴史的建築物 橋本家主屋を皆さんの力でキレイに】

明治期に建てられ寿都の歴史を見守ってきた「橋本家主屋(旧鯨御殿)」の保全活動の一環として、冬の間積もったほこりを皆さんで掃除をしませんか。建物をキレイにした後には見学会を行います。参加された方には、寿都温泉ゆべつのゆ優待券を差し上げますので、温泉でリフレッシュしてお帰りください。

皆さんの参加をお待ちしています。

時 間：午前10時から 参加料：無料
定 員：15名 持ち物：掃除しやすい服装、飲み物
申込・問合せ：4月10日(金)締め切り
産業振興課商工観光課係 電話 0136-62-2602
(右のQRコードからも申込みできます)



【4月29日(水) 鯨御殿 寿マルシェ】

3回目を迎える「鯨御殿 寿マルシェ」。商工会青年部によるテント村では今シーズンの寿かきをどこよりも早く堪能できます!松前神楽の公演も予定され、寿都の食と歴史を楽しめるイベントです。

【5月3日(日)・4日(月) GWみなとま〜れ海鮮屋台】

毎年人気のイベント「GWみなとま〜れ海鮮屋台」。巨釜で蒸し上げる蒸しかきや焼きホタテ、どんじゃのりおにぎりなど寿都の春の味覚が大集合します!

すくすく1歳です

4月生まれ



藤田 ^{とわ} 橙和くん
(19日生まれ)
(新栄町) 和也さん
結楠さんの子

お歌が大好き！
これからもたくさん食べてたくさん寝て、
すくすく大きく育ててね！

百籍
の
窓口

人口2,528人(-2) 世帯数1,502世帯(-2)
男 1,252人(-1) 女 1,276人(-1)
(令和8年2月末現在住民基本台帳)

～ごめいふくを お祈りします～

渡島町 大岩 祝子さん(3/4)100歳
開進町 大崎なみ子さん(3/9)91歳
歌棄町有戸 舘石きみよさん(3/10)65歳
六条町 加藤江利子さん(3/20)63歳

ご寄附ありがとうございました

高橋 禎二様(静岡県)
寿都町字磯谷町横潤1708番地114の山林
他1筆 2,000㎡

寿都町で撮影されたドラマ「まぐだら屋のマリア」のトークショーが、主人公を演じた尾野真千子さんをお招きし総合文化センターで開催されます。参加はインターネットから申込みいただき抽選により決定します。

まぐだら屋の マリア

スペシャルトークショー in 寿都
4月14日(火)

開演 午後6時30分

会場 寿都町総合文化センター ウィズコム

締め切り 4月5日(日)



ゲスト
尾野真千子(有馬りあ役)

応募はこちら



短歌

春陽背に高校野球に大相撲
婆は今年も応援団長

石橋 典子

風もなく音もなく降る春の雪
今年豊作と言う人あり

中村 昭風

友画くトールペイントのお内裏様
今年も飾り心なご和み

志田 妙子

中東の戦火に子等を思いつつ
早期に願う平穏な日々を

亀谷 セツ

(老人クラブ短歌)

春彼岸裏山の雪解け始めて
猫柳二枝飾り般若心経

佐藤 幸男

「致知」読みて人間学を学べたか
感謝にまさる能力なし

石井 宏子

俳句

握手の手暖かいネと名残り雪

石橋 典子

古里の土手に育ちしアイヌ葱

中村 昭風

スマホ故障ON・OFFせ急せわし春嵐

志田 妙子

春の陽に誘われにけり歩がはずむ

亀谷 セツ

春の音土堤にアートの雪えくぼ

遠藤 紀子

(老人クラブ俳句)

湾の岸今年も白き群来到来

佐藤 幸男

ふる里文芸

